

福島県剣道連盟郡山支部 「段位審査会・講習会・1級審査会」実施ガイドライン

福島県剣道連盟郡山支部

【基本方針】

全日本剣道連盟及び福島県剣道連盟が示した「対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を参考に定めた郡山支部ガイドラインを基本とし、全剣連「審査ガイドライン」に沿って標記の事業を実施する。

1. 受講、受審に当たって

- 往復の際はマスクを着用する。会場には**※面マスクと家庭用マスク 両方を持参すること。**
※面マスクとは口の上に接するものを指す。手拭いを利用したマスクのみならず、紙、ウレタン、ポリエステルマスクの他、水着素材で作ったマスク、ランニング・ジョギングマスクでも良い。
また、息苦しさ緩和のため、面マスクと口の間に空間を設けたり、鼻を出して使っても良い。
※郡山支部ではマスクの使用を必須とし、シールド単独での使用は認めません。できれば、(特に高齢者には)感染防止効果を高めるため、シールドとの併用を推奨します。
- 次の場合は稽古に参加しない。
 - ・自宅で体温を測り、37.5度以上の発熱・頭痛、鼻水、咳、のどの痛み等の症状がある場合。
また同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。**また、緊急事態宣言、ならびに蔓延防止等重点措置地域に滞在した事実がある場合。**

2. 会場への入場にして

- 審査会場には受審者並びに関係者以外入場できません。(観覧席使用もご遠慮ください。)
- 入場の際は係員の指示に従い、2m以上の間隔を取り順序良く入場すること。
*入口が混雑した場合は、一時入場制限をする場合もあります。
- 支部で準備した消毒剤で、手指をよく消毒する。
- 「**受審者確認票・体調チェックリスト**」を提示して検温を受け、**受付に提出する。**
(当日、各家庭での検温、体調確認も必ず行って下さい。)
*「**受審者確認票、体調チェック票**」には必要事項をあらかじめ記載のうえご持参ください。
- 37.5度以上の発熱や風邪の症状、体調不良の場合は参加を見合わせる事。
- 自宅での着替えが望ましい。会場内で着替える場合は「密」にならないよう気を付けること。
女子等、更衣室を使用する場合は「密」を避け、外で待機するなどして交代で使用する。

3. 入場後の注意点

- 当日、会場では係員の指示に従い、荷物や用具を置くこと。会場内ではマスクを外さない。
会話、食事は一方方向を向き横並びで行い、不必要な会話は極力避けること。
- 会場内では「密」の状態を避け、移動時でもできるだけお互い間隔を置いて移動すること。

4. 講習会ならびに審査会にあたって

- 講師の先生ならびに係員の指示に従い行動すること。
- 講習会、実技、木刀による基本技稽古法の審査あたって、受審者は**※面マスク等を着用する。**
- 鍰鏡り合いは積極的に解消を図り、お互いに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない。(引き技時の打突部位の発声は認める。)
- 用具の貸し借りや共用は避けること。
- 感染症対策と熱中症予防のため窓はすべて開け送風を図りますが、各自こまめに水分補給をし気分が悪くなったり、体調の変化を感じたら速やかに講師や係員に申し出ること。

5. その他注意事項

- 使用した面タオルや手ぬぐいは、ビニール袋を用意し、自宅に持ち帰り除菌すること。
- こまめな手洗いやうがい、会場内に設置したアルコール消毒液での除菌を心掛けること。
- 講習会ならびに審査会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告し、濃厚接触者の有無等についても報告する。